

令和5年第3回公安委員会会議録

日 時	2月2日（木曜日） 自午後 1時30分 至午後 4時30分	場 所	公安委員会室
会 議	公安委員	小野委員長 廣塚委員 宮尾委員 甲斐委員 吉田委員	
出席者	警察職員	本部長 警務部長 生活安全部長 刑事部長 交通部長 警備部長 情報通信部長	

第1 定例会議

1 令和5年度警察関係費当初予算（案）の概要について

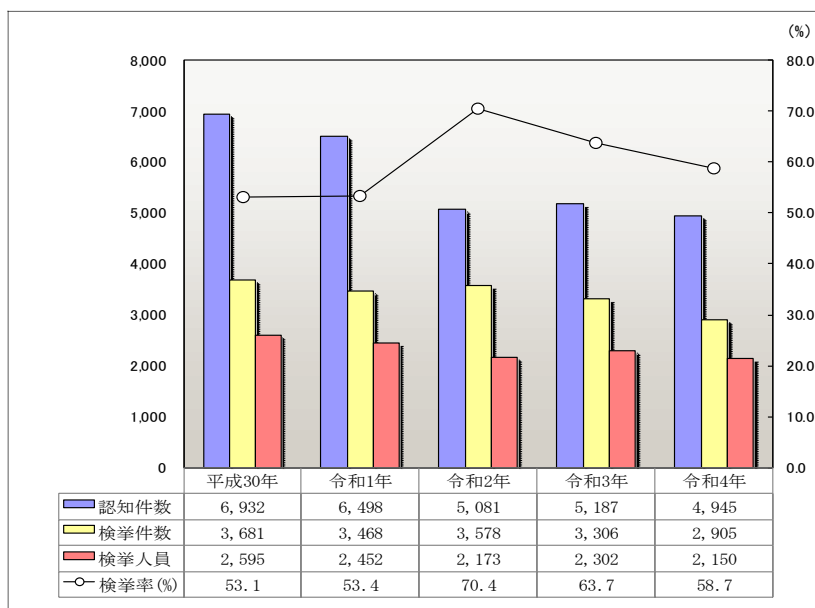
警務部長から令和5年度警察関係費当初予算案の概要についての報告が行われた。

【委員からの質問等】

- 委員から、「DX、電話で『お金』詐欺、TSMCへの対応等で、新規事業や既存事業の拡充の予算が確保されており、きちんと対応がなされていると思う。」旨の意見があった。
- 委員から、「高齢者講習費の減額が大きいのはなぜか。」旨の質問があり、警察側から、「高齢者講習については、これまで警察から各指定自動車学校に業務委託していたが、来年度からは、認定を受けた自動車学校が講習料を徴収して、講習を直接実施するようになることから、これまで必要だった業務委託予算が不要となり、大きな減額となっている。」旨の説明があった。
- 委員から、「体験型交通安全教育とは具体的にどういうことを実施するのか。」旨の質問があり、警察側から「自転車シミュレーターという自転車の前面に画面が設置された装置を使い、その画面を見ながら自転車を運転して適正な運転を学習してもらう体験型の講習である。」旨の説明があった。

2 令和4年中の犯罪認知・検挙状況について

(1) 刑法犯年別認知・検挙状況【暫定値】



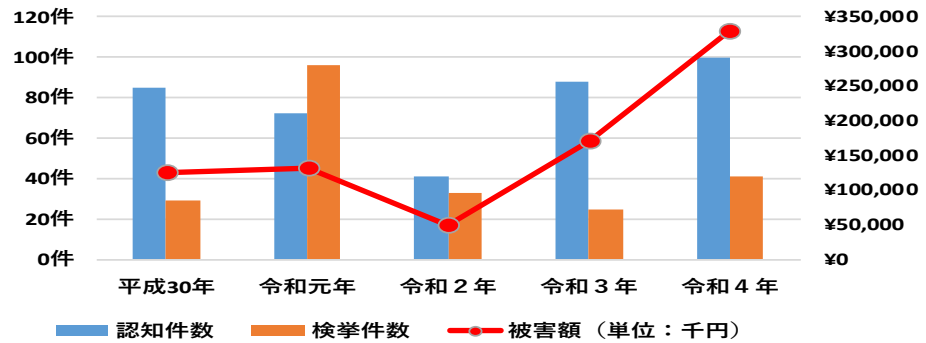
- 認知件数は対前年比で減少し、統計史上初めて5,000件以下を達成
- 検挙件数、検挙人員、検挙率は前年比で減少

(2) 罪種別認知・検挙状況【暫定値】

	認知件数					検挙件数					検挙人員					検挙率				
	平成30年	令和1年	令和2年	令和3年	令和4年	平成30年	令和1年	令和2年	令和3年	令和4年	平成30年	令和1年	令和2年	令和3年	令和4年	平成30年	令和1年	令和2年	令和3年	令和4年
総数	6,932	6,498	5,081	5,187	4,945	3,681	3,468	3,578	3,306	2,905	2,595	2,452	2,173	2,302	2,150	53.1	53.4	70.4	63.7	58.7
凶悪犯	50	42	57	53	45	42	40	51	54	38	42	36	45	49	44	84.0	95.2	89.5	101.9	84.4
粗暴犯	677	661	598	642	582	614	623	549	581	532	666	697	583	606	595	90.7	94.3	91.8	90.5	91.4
窃盗犯	4,747	4,539	3,375	3,403	3,369	2,397	2,154	2,458	2,047	1,836	1,431	1,294	1,185	1,200	1,146	50.5	47.5	72.8	60.2	54.5
知能犯	295	274	209	292	269	153	212	148	228	144	105	124	87	183	105	51.9	77.4	70.8	78.1	53.5
風俗犯	130	82	85	84	70	119	82	73	78	73	66	63	53	63	56	91.5	100.0	85.9	92.9	104.3
その他	1,033	900	757	713	610	356	357	299	318	282	285	238	220	201	204	34.5	39.7	39.5	44.6	46.2

- 全ての罪種で、認知件数が前年比で減少
- 住民の体感治安に直結しやすい凶悪犯、窃盗犯の検挙率が減少
- 風俗犯の検挙率が前年比で11.4ポイント増加

(3) 「電話で『お金』詐欺」の認知・検挙状況【暫定値】



	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
認知件数	85件	72件	41件	88件	100件
被害額 (単位：千円) ※	¥124,195	¥131,103	¥49,360	¥171,102	¥329,412
うち還付金詐欺	6件	2件	0件	33件	35件
うち架空料金請求詐欺	32件	21件	11件	25件	24件
うちオレオレ詐欺	24件	22件	5件	1件	19件
検挙件数	29件	96件	33件	25件	41件

※ 千円以下は四捨五入

- 認知件数、被害額は過去5年で最多
- 検挙件数は昨年比で大幅に増加

(4) 今後の取組

- ア 「防犯の日」の定着、効果的な情報発信、広報啓発活動等の強化
- イ JR熊本駅周辺等におけるネットワークカメラの増設整備 (令和5年3月)
- ウ 増加・多発罪種等への的確な対応
 - (ア) 「電話で『お金』詐欺」等の増加・多発罪種への対策
 - (イ) 「電話で『お金』詐欺」実行犯の検挙と、詐欺グループに実質的な打撃を与える取組の推進
 - (ウ) 迅速・的確な初動捜査による重要凶悪事件の早期かつ確実な検挙

【委員からの質問等】

- 委員から、「刑法犯以外の道交法違反や特別法犯については、どのような状況になっているのか。」旨の質問があり、警察側から、「特別法犯の中でも県内の薬物事犯については、覚醒剤事犯の検挙人員は減少するなど全体として減少傾向にあるが、大麻事犯は増加傾向にあり、しかも、昨年大麻事犯で検挙された者のうち約半数は10代20代の若者であった。」旨の説明があった。
- 委員から、「刑法犯の中でも重要犯罪の数値は、県民の体感治安に繋がってくると思う。今後、5月に新型コロナが5類に移行すると、人流も増え犯罪の増加も懸念されるので、大変だが頑張っていたきたい。」旨の意見があった。
- 委員から、「防犯カメラが設置されていることは、体感治安の向上に反映されるのではないか。予算が付くかという話もあるが、できる限り主要なポイントには増やしていくことは大事だと思うので、お願いしたい。」旨の意見があった。

第2 報告・決裁等

1 人事異動関係についての決裁

警務部長から説明があり、決裁が行われた。

2 苦情（R4. No.20）調査結果についての決裁

捜査第二課長から説明があり、決裁が行われた。

3 監察業務の報告

首席監察官から報告が行われた。

4 令和5年第1回公安委員会会議録の決裁

公安委員会事務室から説明があり、決裁が行われた。

令和4年中の熊本県警察街頭防犯カメラシステムの運用状況

1 運用件数（令和4年2月～12月）

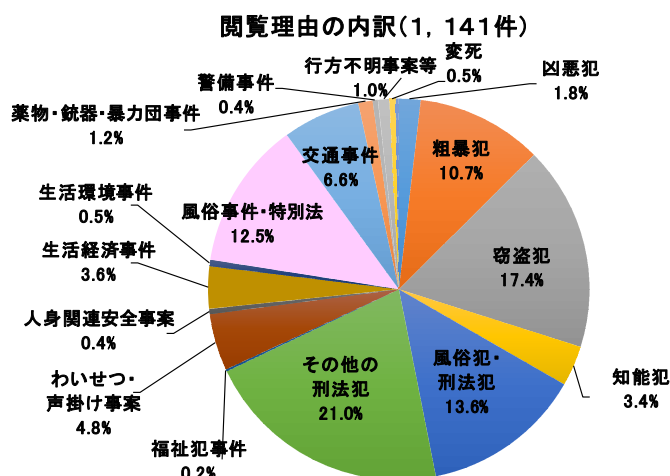
	閲覧件数	うち複製件数
運用件数合計	1,141	231
通学路見守りカメラ（令和4年2月1日～12月31日）	44	5
ネットワークカメラ（令和4年3月1日～12月31日）	1,097	226

※ 通学路見守りカメラは玉名市・荒尾市に設置、ネットワークカメラは熊本市中心繁華街等に設置

※ 閲覧件数は過去映像やライブ映像を確認した件数

※ 複製件数は映像データを外部記録媒体等にダウンロードし、捜査資料等として利用した件数

2 閲覧理由



3 設置した地区における治安情勢

		刑法犯認知件数			わいせつ・声かけ事案認知件数		
		R4.2～12	R3.2～12	増減	R4.2～12	R3.2～12	増減
ネットワークカメラ	熊本市城東小校区	187件	207件	-20件	41件	53件	-12件
	玉名市築山小校区	20件	29件	-9件	3件	3件	0件
通学路見守りカメラ	荒尾市荒尾第一小校区	16件	28件	-12件	3件	2件	1件
	荒尾市万田小校区	35件	31件	4件	3件	6件	-3件
	荒尾市中央小校区	13件	7件	6件	4件	4件	0件
	荒尾市緑ヶ丘小校区	28件	49件	-21件	0件	0件	0件